

＜浜松市の教育理念＞

「未来創造への人づくり」 「市民協働による人づくり」

＜浜松の教育で目指す子供の姿＞

○自分らしさを大切にする子供 ○夢と希望を持ち続ける子供 ○これからの社会を生き抜くための資質・能力を育む子供

＜三方原中学校区の目指す子供像＞

「志をもって生きる子」 ～ 挨拶のできる子 人の話を聴ける子 ～

目指す学校像

- ・「知」「徳」「体」の3つを子供にバランスよく育てることができる学校
- ・学びが将来の生活や社会につながっていることを子供に実感（理解）させることができる学校

学校教育目標

夢を持ち 大地にかがやく子

＜「夢を持ち 大地にかがやく子」とは＞

夢と希望を持って、仲間と助け合ったり励まし合ったりしながら、粘り強く挑戦することを通して、生きていくために必要な資質・能力を育むとともに、自分らしさを磨いていく子供

学びいっぱい

(知育部 重点目標)

- 自分の思いや考えを、進んで伝えることができる。
- 思いや考えを受け止めながら、相手の話を聴くことができる。

【知育部 成果指標】

- アンケート「子供は、相手に分かりやすく自分の考えを伝えることができる」に対する肯定的な回答の割合、職員75%以上
- アンケート「子供は、話を聴くときに、相手の気持ちに気を付けて話を聴いている」に対する肯定的な回答の割合、職員70%以上

笑顔いっぱい

(徳育部 重点目標)

- 心を込めた挨拶やはっきりした声で返事をするができる。
- 相手を大切にした言葉遣いや行動ができる。

【徳育部 成果指標】

- アンケート「わたし(子供)は心を込めた挨拶をしている」に対する肯定的な回答の割合、子供90%以上、職員60%以上
- アンケート「わたし(子供)は思いやりの心を大切にして生活している」に対する肯定的な回答の割合、子供95%以上、職員90%以上、

元気いっぱい

(体育部 重点目標)

- 外で元気よく遊び、特に投力を高めることができる。
- けがをしないように気を付けて、生活することができる。

【体育部 成果指標】

- 新体力テストの「ソフトボール投げ」の平均が、男女ともに浜松市の平均を上回る割合、70%以上
- 医者にかかる必要がある校内外事故各学期10件程度 ※年間40件以内

＜主体的・対話的で深い学び＞ 「知識・技能の習得」「思考力・判断力・表現力の育成」「学びに向かう力・人間性等の涵養」を目指した学び

＜キャリア教育＞ 本校が教科学習や教科外活動、学校外の活動を通して子供に育てたい基礎的・汎用的能力

人間関係形成・社会形成能力 かかわる力



自己理解・自己管理能力 見つめる力



課題対応能力 解決する力



キャリアプランニング能力 イメージする力



発達支援教育の充実

特別な支援を要する子供の理解と、適切な指導（校内支援体制の整備・UDを生かした授業や交流学习の充実）

保護者や地域の方との連携

- ・地域の人材活用
- ・学校運営協議会との連携
- ・子供や家庭、地域の声を生かした教育活動